

海外11カ国チームと国内3チームが出場
高校生国際交流写真フェスティバル

海外の各国高校生チームが写真で集う第2回国際交流写真フェスティバルは、フォトフェスタ期間中の7月27日から同月31日までの5日間、写真甲子園大会と同時並行して開催します。



お昼時の寿司屋で激写
 (昨年8月8日、ウズベキスタンチーム)

写真の町・東川を舞台に、写真感性を磨き、交流を深める大会。東川町とかねて交流がある姉妹都市、文化交流都市などの国々、地域から高校生の参加チームを募り、昨年より1カ国16チーム多い11カ国41校から応募がありました。

チーム編成は、写真甲子園大会ルールに準じて、生徒3人と顧問教員1人の4人1チームで組み写真作品を共同制作します。国、地域別予選審査会を経て選抜し、1カ国当たり1チームを招きます。

大会当日は、海外11チームと、

国内3校(道内2校、道外1校)を合わせて14チームが町内一円を撮影して写真作品を制作し、組み写真(6枚組)と一人2枚の単写真作品を提出します。

作品作りを通して、写真撮影、作品セレクト、写真甲子園大会の見学、参加チームの選手交流、どんとこい祭りにも参加して東川町での思い出も作ってもらいます。

予選テーマは「自分の町の自慢できるもの」。お国柄を思わせる人々の生活ぶり、作風が違いう興味深い作品がそろいました。



高校生国際交流
 写真フェスティバル
 選抜校(順不同)

ルーイエナ高校(ラトビア)

サイゴンチーム(ベトナム)

ブロンクス・ドキュメンタリーセンター(アメリカ)

国立デザイン専門学校(ウズベキスタン)

北京市第八十中学(中国)

北海道恵庭南高等学校(日本)

グローバルジャヤ学校(インドネシア)

ソッジョン女子高校(韓国)

北海道帯広南商業高等学校(日本)

キャンベラ高校(オーストラリア)

台北市立中山女子高校(台湾)

滋賀県立石山高等学校(日本)

キャンモア公立高校(カナダ)

モンフォート高校(タイ)

第2回高校生国際交流写真フェスティバル海外選抜校(順不同)

国・地域	都市、郡、町	学校名	タイトル
中国	北京市	北京市第八十中学	自分の町の自慢できるもの
韓国	寧越(ヨソウル)郡	ソッジョン女子高校	端宗祭に向かう道
台湾	台北市	台北市立中山女子高校	街中の幸せな日常
タイ	チェンマイ市	モンフォート高校	自分の町の自慢できるもの
ベトナム	ホーチミン市	サイゴンチーム	サイゴン - 私の愛する街
ウズベキスタン	タシュケント市	国立デザイン専門学校	自分の町の自慢できるもの
インドネシア	ジャカルタ市	グローバルジャヤ学校	これが私の大都市
オーストラリア	キャンベラ市	キャンベラ高校	キャンベラの誇り - 過去から未来へ
カナダ	キャンモア町	キャンモア公立高校	タイトル未着
ラトビア	ルーイエナ町	ルーイエナ高校	自然の恵み
アメリカ	ニューヨーク	ブロンクス・ドキュメンタリーセンター	南ブロンクス
日本	北海道	北海道恵庭南高等学校	ここに在る営み
日本	北海道	北海道帯広南商業高等学校	恵みの旅
日本	滋賀県	滋賀県立石山高等学校	日々の瞬間